

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19076-1	市展開催費	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 教育費
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	科	項 社会教育費
戦略プロジェクト		目	目 文化振興費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	亀山市の美術文化の祭典として市美術展を開催し、市民の創作活動を推進し、作品の鑑賞機会を提供すると共に、さらなる地域美術文化の水準の向上を目指し、振興・普及を図る。
概要	市展の概要	
	・出品部門	「日本画」「洋画」「写真」「書」「彫刻・工芸」の5部門について公募を行う。
	・表彰	審査会により審査を行い、市長賞、議長賞、教育長賞、芸術文化協会長賞、岡田文化財団賞及び入選について表彰を行う。
	・その他	市展開催期間中に、市展特別講座を開催し、芸術文化の振興を図る。

			24年度	25年度	26年度
③ 指標	活動	① 名称 市展運営委員会開催数	計画値		
		補足 市展を開催するにあたり開かれた運営委員会の回数	実績値	5	6
			単位	回	回
	成果	① 名称 市展来場者数	計画値		
		補足 亀山市美術展会期中の来場者数	実績値	924	974
			単位	人	人

年度計画				年度実績					
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	第10回亀山市美術展 会期:平成27年2月4日(水)~8日(日) 出品数:128作品 入賞:34作品 入選:94作品			
		国庫支出金		2,227	2,178	人件費	① 460	平均給与額×③	
		県支出金				一般職員人件費 ②	370		
		地方債				所要人員 ③	0.05		
		その他		54	54	臨時職員人件費 ④	90		
		一般財源		2,173	2,124	受益者負担額 ⑤	54	受益者負担率	2.0% ⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額						
			前年度からの繰越額						
			総人件費		①	460			
			総コスト		⑥	2,638			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	美術に関する見識者を亀山市美術展運営委員会委員として委嘱し、作品の公募などについて指導・協力を得て、第10回亀山市美術展を開催し、5部門で作品を募集・審査した。入賞・入選の128作品のほか、審査員や亀山市名誉市民で文化勲章受章者の中村晋也氏の作品などを展示、例年よりも多数の来場者があった。また出品者に参加料(500円)を求め、各部門において新たに奨励賞を設けることとし運営方法を見直した。その他、「絵のたのしみ方」をテーマに、亀山市文化大使上田秀洋氏の特別講座を開催し、市民の絵画・芸術への関心を高めることに繋がった。	総合判定
			<b>B</b> まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	作品のレベルアップを目的に、出品者に参加料を求め、各部門において新たに奨励賞を設けたが、周知が行き届かず、作品のレベルアップに直結しなかった。また、その影響が前年度より出品者数が減少している。特に日本画の出品数が年々少なくなっており、日本画部門単独では継続が難しくなっている。また、各部門の審査員が2人と少ないため、公平かつスムーズな審査が困難である。
	【改善の方向性】	奨励賞の新設及び出展料について、事前周知を行い、出品者の理解と意欲の高揚を図る。日本画部門の出品が少ないため、市内で活動するサークルや文化活動団体などに呼びかけ、出品を促す。近隣の高校の美術部などにも周知し、出品者の増加を図る。審査員の人数について、改善を図る。

事業目的の妥当性:	適切	有効性:	適切	最終評価確認者:	文化スポーツ室長 小林 恵太
-----------	----	------	----	----------	----------------